

平成26年度傾聴ボランティア養成講座 公開講座
大熊由紀子 記念講演会

平成27年3月1日(日)午後1:30より

恋するようにボランティアを
～福祉が変わる・医療が変わる～



講師紹介

国際医療福祉大学大学院教授

おおくま ゆきこ

大熊 由紀子



東京大学教養部で科学史、科学哲学を専攻。卒業後朝日新聞に入社。社会部記者、科学部記者、科学部次長等経て、1984年、朝日新聞社で女性初の論説委員になり、医療、福祉、科学分野の社説を17年間担当。

福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット・志の縁結び係 & 小間使いを名乗り、志高き6000人の方々に「えにしメール」を発信。米・英・仏・独・伊・北欧4国・オランダ・韓国・マレーシアetcの日本語が読める方に読まれています。

現代社会の抱える問題の多くは人と人の直接的なコミュニケーションが失われたことから発しています。

また、日本の国は長寿国です。長寿が基本的に祝福され、長寿を心から喜べる社会であって欲しいと願っています。

今回は医療、福祉、科学分野に造詣の深い大熊由紀子氏をお迎えし、ボランティアの社会的役割・意義を広い視点から考えます。

問い合わせ

傾聴ボランティア「あいらす」

〒682-0025 倉吉市八屋301-1

TEL/FAX:(0858)24-5378

Email:ailis@heart-ailis.com

[開催日時] 平成27年3月1日(日) 午後1:30～3:30

[会場] 倉吉福祉センター 大会議室

[住所] 倉吉市福吉町1400 TEL:(0858)22-5248 (旧福祉会館跡)

[参加費] 無料

[募集定員] 140人

主催:傾聴ボランティア「あいらす」

後援:鳥取県・倉吉市・鳥取県社会福祉協議会・倉吉市社会福祉協議会・新日本海新聞社・朝日新聞社・毎日新聞鳥取支局・読売新聞鳥取支局・産経新聞鳥取支局・山陰中央新報社